

HTBがNICTなどと共同撮影 8K超高精細・非圧縮映像 「さっぽろ雪まつり実証実験」で東京-大阪間で伝送・蓄積・配信

北海道テレビ放送株式会社（HTB）（本社：北海道札幌市、代表取締役社長：樋泉 実）は独立行政法人 情報通信研究機構（NICT）（本部：東京都小金井市、理事長：坂内 正夫）、アストロデザイン株式会社、神奈川工科大学などと共同で2月3日（月）から4日（火）までの2日間、札幌市内と雪まつり会場で8K 超高精細映像^{※1}を撮影しました。

アストロデザイン株式会社が開発した8K（7680×4320画素・ハイビジョンの16倍）カメラAH-4800を使用し、非圧縮映像を8KレコーダーHR-7512に収録します。

今回撮影した映像はテストベッドJGN-X^{※2}を用いた「さっぽろ雪まつり実証実験」において東京-大阪間で伝送・蓄積・配信する実験に使用され、2014年2月7日にグランフロント大阪にて一般公開されます。

【用語について】

※1 8K 超高精細映像

8Kは現行のフルハイビジョンの約16倍にあたる3300万画素を持つ。今回は8Kデュアルグリーン方式、フレームレート60P、10bit映像（24Gbps）を扱った。

※2 JGN-X

「JGN-eXtreme」NICTのネットワーク研究の柱となる新世代ネットワーク技術の実現とその展開のための新たなテストベッド環境として構築、2011年4月から運用を開始。